

馬場信幸さんが受章されました！

春の叙勲・瑞宝双光章

馬場信幸さん(小川町)は平成2年2月、秋山地区に社会福祉法人栄寿会を設立し、平成3年4月に特別養護老人ホームあきやま苑を開設しました。経営指針として社会的責任の堅持、地域から信頼される施設づくりなどを掲げ、施設長として令和3年6月まで30年間勤務され、現在も理事長として高齢者の地域福祉の充実に寄与されています。今回の受章について「妻と二人で開設した施設に長年携わったことで、この春、私にとって身に余る評価をしていただきました。これも、利用者、家族、地域、行政そして職員が支えてくださったおかげです。心より深く感謝申し上げます」と話してくれました。



堂々開催！第63回寄居北條まつり

戦国絵巻を再現

5月12日に、第63回寄居北條まつりが開催され、勇壮な戦国絵巻が寄居町によみがえりました。当日は、手作りの甲冑を身にまとい、約500人の武者が、中央通り線から玉淀河原までパレードした後、大砲のごう音が鳴り響く中、玉淀河原で攻防戦を繰り広げました。

また、北条氏ゆかりの地から多数のグルメが集結した「北條食の陣」も開催され、ご当地グルメの出店や観光PRが行われるなど、大勢の来場者で賑わいました。



よりいの小さなパンマルシェが開催されました！

パンの香りに包まれた、幸せなひととき

5月26日に寄居駅南口駅前拠点施設「Yotteco」で、地域おこし協力隊の松本哲明隊員による「よりいの小さなパンマルシェ」が開催されました。県内7つのパン屋が出店し、Yotteco内はパンの香りに包まれました。寄居産のみかんを使ったジャムのパンなども販売され、町内外から多くの方が訪れました。イベントを開催した松本隊員は「多くの方に喜んでもらえてうれしいです。これからも寄居町のことを知ってもらえたり、より賑やかになるようなイベントを開催していきたいです」と話してくれました。



広報よりい、寄居駅自由通路で

お店や企業、商品をPRしませんか？

町では、地域産業の振興を図るため、各媒体に有料広告を掲載・掲示しています。今回、次のとおり広告主を募集します。なお、掲載等ができない広告、業種等がありますので、詳細は町公式ホームページで確認するか、各担当課(共通☎581・2121内線は下記参照)へお問い合わせください。

▶申込方法／有料広告掲載申込書に必要事項を記入のうえ、広告原稿を添えて、お申し込みください。

※申込書は町公式ホームページから取得できます。

※媒体によって提出書類が異なりますのでご注意ください。

広報よりい

申図 プロモーション戦略課(☎内線452)

町では「広報よりい」を毎月1日発行し、町内の各世帯にお届けしています。地域に密着した広告媒体です。

掲載位置	表紙・裏表紙以外のページで、位置は町が決定します。
規格	1枠 縦48mm×横89mm 2色刷り(色指定不可)
掲載期間	1カ月単位
掲載料	5,000円/1号の1枠
発行部数	1万3,000部/月



寄居駅自由通路

申図 都市計画課(☎内線242)

寄居駅自由通路の広告掲示スペースに、ポスター等の広告を掲載します。お店や企業、商品のPRにぜひご活用ください。寄居駅は鉄道3線が乗り入れており、高い広告の効果が期待できます。

規格	募集枠	使用料
縦1080mm×横740mm以内 (Aタイプ)	8枠	ひと月 5,000円/1枠
縦950mm×横810mm以内 (Bタイプ)	4枠 (連続2枠使用可)	
縦570mm×横950mm以内 (Cタイプ)	3枠 (連続3枠使用可)	
縦810mm×横950mm以内 (Dタイプ)	3枠 (連続3枠使用可)	
縦870mm×横580mm以内 (Eタイプ)	2枠	

ホンダと地域の交流イベント

田植えおよびビオトープガイドツアーを開催

5月18日に本田技研工業(株)埼玉製作所完成車工場(ホンダ寄居工場)の敷地内で、コロナ禍により中止されていた自然共生水田耕作イベントが5年ぶりに開催されました。本イベントは、ホンダ寄居工場が、豊かな自然が育まれる地域と共生した工場を目指し、取り組んでいるものです。当日は、工場内のビオトープにて、田植えおよびビオトープガイドツアーが行われ、参加したホンダ従業員と地域の方々は、里山環境の創出および自然共生活動の取り組みへの理解を深めることができました。

